

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和3年度

施策コード	721	施策	文化の振興
管理事業	歴史文化まちづくりセンター事業	所管部局	都市魅力部

1	所管室課	文化スポーツ推進室	事業名	歴史と文化のまちづくり活動推進事業
事業概要				
歴史と文化のまちづくり活動推進				
活動実績				
<p>・令和3年度の歴史文化まちづくりセンターの委託・補助事業は、新型コロナウイルス感染症の影響で例年より参加者は減少したが、動画配信やリモートを活用した催しを行うなどの対応を行った結果、延べ1,604人の参加があった。</p> <p>・歴史と文化のまちづくり活動推進事業では端午の節句などの事業を24回実施する予定だったが、感染症の影響により、実施した事業は17回（参加者279名）となった。（事業委託料554千円）</p> <p>・吹田歴史文化まちづくり事業補助金として、指定管理者である吹田歴史文化まちづくり協議会が実施した「古文書入門」をはじめとする学習・教養講座、地域交流事業、芸能・芸術・演奏事業、まちづくり調査研究の事業実施41回（参加者1,325人）に対し、補助金を2,910千円給付した。</p>	年度	R2	R3	評価の視点 ※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 今後の実施計画の方向性・内容 継続 事業内容の一層の充実や、効果的な広報のあり方を検討する。
	決算額（千円）	2,891	3,463	
	一般財源の比率（%）	99.7	99.1	
	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 日本及び地域の文化や歴史を学び伝承するため、七夕飾りをはじめとする季節行事、文化教養講座、伝統古典芸能など様々な事業を行っているが、内容の充実を図るとともに、新しい視点からの働きかけを図っていく必要がある。 また、さらに広く市民にセンターを周知するため、広報のあり方について検討するとともに、幼少期から歴史や文化に興味を持ってもらうため、子どもが参加しやすい取組についてさらに検討を進める。			

	所管室課		事業名	
事業概要				
活動実績				
	年度	R2	R3	評価の視点 ※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 今後の実施計画の方向性・内容
	決算額（千円）			
	一般財源の比率（%）			
	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題			

	所管室課		事業名	
事業概要				
活動実績				
	年度	R2	R3	評価の視点 ※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 今後の実施計画の方向性・内容
	決算額（千円）			
	一般財源の比率（%）			
	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題			

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名
文化スポーツ推進室	歴史文化まちづくりセンター管理事業		